

令和5年度上期活動状況報告及び下期活動計画（案）

I 上期活動状況

令和5年度上期に実施した活動は、次のとおりである。

1. 活動推進幹事会の開催

(1) 第103回活動推進幹事会（対面）

〔開催日〕 令和5年6月14日（水）

〔議 題〕

- 1) 第102回活動推進幹事会議事録について
- 2) 原子力事業所安全協力協定 安全協力委員会委員等の変更について
- 3) 令和5年度安全教育に係る協力活動について
- 4) 令和5年度情報の交換等に係る協力活動について
- 5) 令和5年度緊急事態を想定した協力活動訓練について
- 6) 協定加盟事業所からの事業所紹介について
(三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター
那珂エネルギー開発研究所)
- 7) その他



第103回 幹事会の様子

(2) 第104回活動推進幹事会（オンライン会議）

〔開催日〕 令和5年9月27日（水）

〔議 題〕

- 1) 第103回活動推進幹事会議事録について
- 2) 原子力事業所安全協力協定 安全協力委員会委員等の交代について
- 3) 令和5年度自主保安に係る点検協力活動計画（案）について
- 4) 令和5年度安全教育に係る協力活動について
- 5) 令和5年度情報の交換等に係る協力活動について
- 6) 令和5年度緊急事態を想定した協力活動訓練について
- 7) 令和5年度上期活動状況及び下期活動計画（案）について
- 8) 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究開発機構 放射線育種場の原子力事業所安全協力協定安全協力委員会オブザーバーの退会について
- 9) その他



第104回 幹事会の様子

2. 安全教育に係る協力活動

(1) 講演会等の開催

開催はなかった。

(2) 自衛消防隊研修会結果

令和5年度自衛消防隊研修会は、茨城県、茨城県立消防学校及び各消防本部の関係者と事前調整会議等において協議及び調整を行い、準備を進めてきた。

しかし、開催前日に、台風13号が関東地方を直撃するとの予報を受けて、中止とした。

研修会参加者及び関係者の安全確保が困難であること並びに講師である消防本部員の所属消防本部での任務遂行に支障を来す恐れがあることから中止との判断に至った。

研修生宛に事前に配布したテキストを自己研鑽に活用していただくこととした。

・中止前の研修内容

〔日 時〕 令和5年9月8日（金） 9：10～16：30

〔場 所〕 茨城県立消防学校 屋内訓練場及び屋外訓練場

〔講 師〕 4消防本部 8名

（那珂市消防本部、大洗町消防本部、鹿行広域事務組合消防本部、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部）

〔指導員〕 4事業所 5名

（日本原子力研究開発機構原子力科学研究所、日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所、日本原子力研究開発機構大洗研究所、日本原子力発電）

〔参加者〕 協定加盟10事業所から18名

〔訓練概要〕

(1) 座学

① 自衛消防に関する事項（消防概論）について

(2) 要素訓練

① 空気呼吸器等の装着訓練

② 屋内消火栓の取扱要領（ホース延長・収納等の操作）

③ 消防自動車からの放水・吸水訓練

(3) 総合訓練

指揮隊（含支援隊）、消火隊、救助隊に分かれて、実放水を含む火災防
御・救出訓練を実施（想定：平屋事務所より出火、延焼中。職員2名
逃げ遅れ。）

3. 安全管理に係る情報の交換等に係る協力活動

(1) 情報交換する項目

1) 法令報告事象などプレス発表された事故、トラブル情報

情報の発信元となる事業所から加盟事業所に発信された情報を以下に示す。

「原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定（以下「原子力安全協定」という。）に基づき発信された情報は『原子力安全協定に基づく』と記載した。

① 公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター

(a) 令和5年2月13日に発生した延長コードコンセントの焦げ跡の発見について

- ・『原子力安全協定に基づく』「延長コードコンセントの焦げ跡の発見について（最終報）」が、5月8日に配信された。

② 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所

(a) 令和5年4月10日に発生した火災について

- ・「核燃料サイクル工学研究所駐車場における自家用車両火災について」が、4月10日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「核燃料サイクル工学研究所における自家用車両火災について（第1報）」が、4月21日に配信された。

③ 三菱原子燃料株式会社 東海工場

(a) 令和5年4月12日に発生した焦げ跡発見について

- ・「技術センター棟社員食堂におけるコンセントプラグでの焦げ跡発見について」が、4月13日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「厨房コンセントでの焦げ跡発見について（第1報）」が、4月20日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「厨房コンセントでの焦げ跡発見について（第2報）」が、8月18日に配信された。

④ 日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所

(a) 令和5年4月25日にJ-PARCセンターにおいて発生した火災について

- ・「J-PARC MR第2電源棟における火災発生について」が、4月25日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「J-PARC MR第2電源棟における火災発生について（第1報）」が、5月8日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「J-PARC MR第2電源棟における火災発生について（第2報）」が、6月9日に配信された。

(b) 令和5年6月22日に発生した、J-PARCハドロン棟電源棟における火災について

- ・「J-PARCハドロン棟電源棟における火災について」が、6月22日

に配信された。

- ・『原子力安全協定に基づく』「J-PARCハドロン棟電源棟における火災発生について（第1報）」が、6月30日に配信された。

⑤ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所

(a) 令和5年7月19日に発生したサービス建屋ランドリー室乾燥機制御盤内端子台の焦げ跡の確認について

- ・「東海第二発電所サービス建屋ランドリー室乾燥機制御盤内端子台の焦げ跡の確認について」が、7月20日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「東海第二発電所 サービス建屋 1階 ランドリー室 乾燥機No.7 制御盤内端子台の焦げ跡について（第1報）」が、7月28日に配信された。
- ・『原子力安全協定に基づく』「東海第二発電所 サービス建屋 1階 ランドリー室 乾燥機No.7 制御盤内端子台の焦げ跡について（第2報）」が、8月31日に配信された。

(2) 各事業所の判断で情報交換するもの

- 1) フォーラムの開催等安全管理上有益な情報（加盟事業所が参加可能なもの）
 - 2) 緊急時を想定した訓練に係る情報（加盟事業所が視察可能なもの）
 - 3) 安全管理に有用な情報
- 上記についての情報提供はなかった。

4. 緊急事態を想定した協力活動訓練

東海ノア協定に基づく令和5年度の通報連絡を主体とした総合訓練は、7月20日（木）に三菱マテリアル株式会社エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所を発災事業所として実施した。

協力要請を全加盟事業所に通報連絡、東海地区活動本部要員を東海地区活動本部に模擬出動、大洗地区活動本部要員を二次招集として、総合訓練シナリオに基づき、通報連絡を主体とした訓練を実施した。

通報連絡系統に基づく連絡が迅速に行われ、関係者への通報連絡及び緊急事態協力活動本部要員の招集に問題ないことを確認した。

5. その他（県等からの協力依頼）

(1) 令和5年度 茨城県通報連絡訓練

- | | |
|------------|---------------------------|
| 〔訓練実施期間〕 | 令和5年7月13日（木）～9月13日（水）（実績） |
| 〔東海ノアへの通報〕 | 5事業所 |
| 〔対応結果報告〕 | 令和5年9月19日（火）に県へ送信 |

6. 広報活動

(1) ホームページの維持管理

ホームページ情報の維持管理に努め、東海ノア協定に基づく活動状況を適宜紹介した。

1) ホームページの更新

- ① 令和5年6月30日
- ② 令和5年9月29日

II 下期活動計画

令和5年度下期の活動計画は、次のとおりである。

1. 安全協力委員会の開催

(1) 第49回安全協力委員会（オンライン会議）

〔開催日〕 令和5年10月25日（水）

(2) 第50回安全協力委員会（対面）

〔開催日〕 令和6年3月中旬【予定】

2. 活動推進幹事会の開催

(1) 第105回活動推進幹事会（オンライン会議）

〔開催日〕 令和5年12月中旬【予定】

(2) 第106回活動推進幹事会（オンライン会議）

〔開催日〕 令和6年3月上旬【予定】

3. 自主保安に係る点検協力活動

(1) 令和5年度

〔実施日〕 令和5年11月22日（水）

〔対象事業所〕 株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所

〔点検協力実施者〕

- ・ 東京大学大学院工学系研究科 原子力専攻 （代表者）
- ・ 公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター
- ・ 日本照射サービス株式会社 東海センター

4. 安全教育に係る協力活動

(1) 安全教育研修の開催

1) 令和5年度 第1回

〔開催日〕 令和5年10月3日（火）

〔場 所〕 日本原子力研究開発機構 原子力人材育成センター

〔講 師〕 日本原子力研究開発機構 原子力人材育成センター講師

〔参加者〕 協定加盟8事業所から11人参加

〔カリキュラム〕

- ・原子力概論1（講義）
- ・原子力概論2（講義）
- ・放射線の人体影響と放射線の防護（講義）
- ・各種放射線の測定（実習）

2) 令和5年度 第2回

〔開催日〕 令和6年2月5日（月）【予定】

〔場 所〕 日本原子力発電株式会社東海事業本部 東海総合研修センター

5. 安全管理に係る情報の交換等に係る協力活動

(1) 事故トラブル情報の配信

協定加盟事業所において発生した事故トラブル情報およびその他有益なものについて、発災事業所から協定加盟全事業所へ公表情報等の配信を行う。

(2) 事業所訓練等見学会の開催

協定加盟事業所が実施する緊急時を想定した訓練のうち、公開可能な訓練や施設見学会等について、情報の発信元となる事業所から開催案内を行い、参加者を募る。

6. 緊急事態発生時の協力体制の整備

(1) 緊急事態発生時における体制の整備

緊急事態発生時における体制の整備については、活動本部要員等に交代が生じた都度、本部要員の登録更新を行い体制の整備を図る。

7. 広報活動

(1) ホームページの維持管理

ホームページ情報の維持管理に努め、東海ノア協定に基づく活動状況を適宜紹介する。

1) ホームページの更新

① 令和5年12月（予定）

② 令和6年 3月（予定）

以 上

令和5年度 年間活動基本計画実績表（原子力事業所安全協定運営要項第2条第1項に基づく）

	令和5年									令和6年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 安全協力委員会							△10/25 第49回			第50回△3/		
2. 活動推進幹事会	▲6/14 第103回			▲9/27 第104回			△12/ 第105回			第106回△3/		
3. 自主保安に係る点検協力活動										△11/22 JCO		
4. 安全教育に係る協力活動 (1) 安全教育研修 (2) 講演会・講習会 (3) 自衛消防隊研修	▲6/15 県立消防学校及び4消防本部協力依頼 ▲9/8 自衛消防隊研修(消防学校) 中止 テキストで自己研鑽									△10/3 第1回(原子力機構) 人材育成センター △2/5 第2回(原電) 総合研修センター		
5. 情報等の交換に係る協力活動 (1) 情報交換する項目 ・事故・トラブル情報 (プレス情報発信等) (2) 事業所判断での情報交換 ・参加可能なフォーラム等 ・視察可能な訓練 ・安全管理に有用な情報	▲4/10 核サ研 ▲4/13 三菱原燃 ▲4/20 三菱原燃 ▲4/21 核サ研 ▲4/25 原科研 ▲5/8 核管センター ▲5/8 原科研 ▲6/9 原科研 ▲6/22 原科研 ▲6/30 原科研 ▲7/20 原電 ▲7/28 原電 ▲8/18 三菱原燃 ▲8/31 原電											
6. 緊急事態を想定した協力活動 (1) 訓練 (2) 協力体制の整備	▲7/20 東海ノア総合訓練 (発災事業所：三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター 那珂エネルギー開発研究所) (茨城県通報連絡訓練に連動して、通報、招集(模擬)を実施)									本部要員・連絡担当者等 随時見直し		
7. その他(県等からの協力依頼)	茨城県通報連絡訓練 訓練期間(実績) 7/13~9/13 ▲9/19 茨城県通報連絡訓練対応結果報告を県に送信											
8. 広報活動(ホームページ運営)	▲6/30			▲9/29			△12/			3/ △		